いわき民報

發行所 平市田町48 電381．176 1222 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

小名濱港埠頭入口 港の殿堂 大衆向料理飲食酒場 ハトバ荘
社交ダンス各種團体集會用 ハトバホール

# 追加豫算 八百六十萬圓
## 臨市會開催 三日に本會議開く

平市の臨時市會は三十一日午後一時半より開き二十四年度追加更正豫算（八百六十九万二円）起債及び償還方法の件（第三中學建築費三百万円）市廳舍建築費繼續年期及び支出方法變更の件、第三中建築費繼續年期及支出方法變更の件、二十四年度特別會計國民健保事業者追加豫算（三十七萬四千円）一時借入金（廿五年度豫算内支出のため八百万円）を提案、阿部助役から理由説明があつて質問に移つたが質問ないため各委員會に附託して同二時一日休議、三時二十分再會、各委員長より報告あつたが第五部（土木）委員會は委員參集が過半數に滿たなかつたため流會となつたので直に全員委員會でこれを審議、何れもこれを可決、續いて平市支所設置條例、助役定數條例、助役選任（永山飯野村長）について同意を求める件、出納員の取扱う事務につき同意を求めるの件、市職員定數定例の一部を改正する條例を上程、これを即決して四時五分閉會した、一、二の兩日は休議し三日午後一時より本會議を開き市長、助役、收入役の諸給與支給條例改正の件ほか四件を附議する

## 市廳舍等建築費支出方法

今度の市會で決つたもののうちおもなものは市廳舍建築費繼續年期及び支出方法變更は二十三年から二十五年までの期間を二十四年度で打切ることに短縮、二十四年度支出を一千万円（市税と寄附金各五割宛）とした第三中學校建築費繼續年期及支出方法變更は二カ年繼續を二十四年で打切り財源は市債三百万円、市税八百六十五万円計千百六十五万円で行う、支所設置は飯野村役場に當て「平市飯野支所」とする、市職員定數條例の改正では次の如く決めた
△市長の補助職員－吏員八十二名、その他の職員七十一名、計百五十三名、
△學校その他の敎育機關の職員－書記一名、その他の職員十七名、計十八名
△消防闘員五百七十七名

## 今日樂しい入學式
### 歌や劇で大歡迎

今日は待ちに待つた一年生の入學式－平市の各小學校では朝八時半から各校で入學式を行つたが登校時の激しい雨は子供泣かせで父兄に手を引かれた徒歩の豆生徒はほとんどなく、それぞれの父兄におんぶして校門をくぐつたものが大部分、それでも式に出席しなかつたというものはほとんどなく學校側を喜ばせた、この日平一小では式後新入生のために學藝會を開いて歌や劇で歡迎、樂しい學校の第一歩に花を添えた

## 五名の善行者などに表彰状

平市では三十一日委員會室に長橋町近内キヤ（六九）さん以下五名の善行者と磐高二年生豬狩和夫君以下五名の作文優秀者の表彰を行い表彰狀及金一封を贈つたが式後懇談會を開いて受賞者の『幸福とは升ではかれないものだ』との結論に花を咲かせて有意義に終了した

## 正直な中學生

湯本中學校三年生安齋禮子（一六）さんは一日登校中湯本町品川白煉瓦工場前にて百円を拾い湯本署に屆出た

## 上平窪の溜池完成
### 卅町歩の水不足解消

平市では百萬円を投じて昨年十二月着しした大字上平窪字大澤地内の溜池が完成したので一日午後一時より現地にてこれが竣工式を行つた、この溜池が出來上つたため同方部の約三十町歩の水田は水不足が完全に解消すると大喜び

## 平市の異動

平市では一日次の通り辭令を發表した、なお近く主任級の異動もある

商工課長 關場和一　衛生課長 小谷義男　兼農務課長 阿部治英　飯野支所長（助役）永山亮太郎　同次長主事 佐藤中吉　出納員書記 山野邊喜一　書記 坂本政一、同鈴木芳致、同猪狩武、同菊地賢治、同橋本寬、同松本美嗣、雇 小原俊子、同瀬谷雪枝、同松本カツ、同近藤久子、保健婦加藤幸子、衛生課豫防係主任書記加藤善一

## 三部十課を二部八課に
### 石炭局の機構縮む

平石炭局では二十五年度から局内機構を從來の三部十課から二部八課に縮少する、今後の石炭行政の方向の決定に基き大体次の通り人員配置の計畫を進めている【炭政部】炭政課五名經理課五名勞務課十名統計課廿八名【施設部】施設課十三名技術課十一名開發課十名【總務課】三十五名これによつて統計課は從來の十六名から二十八名になり開發課が七名から十名に增加、なお新年度から局員は百十七名となり四十四名の他局の配置轉換は大体終了している

## 平市署の人事

平市署人事異動渡邊一（會計係長）巡査部長に昇任、小林弘（交通係書記）會計係長を命ぜられた、三十六年間警察に勤續した天野八郎巡査は依願により退職

## 夏井川河口改修に光明
### 近く河川局長視察

草野、夏井、大浦の三カ村民の問題となつていた夏井川河口開さく潮害防止對策工事に關し關係民で作つた陳情書が出來上つたので代表坂本草野村長らが上京三十一日在京關內代議士の斡旋で建設省に河川局長を訪れ同陳情書を提出して事情を陳情した結果、河川局長は四月早々來村實地視察を行うことになつたので同工事の前途に光明を見い出して來た

## 電通管理所を新築
### 完工は八月末か

平電氣通信管理所では同本廳舍の新築についての第一期工事入札を二十八日行つた結果平丸茂土建（熊谷茂氏）に總額二百七十万円で落札した第一期工事は四月中旬頃から着工の豫定で本廳舍を新築するが總坪數は四百八十五坪モルタール式二階建の堂々たるもので鐵金コンクリートで土台の仕上げを行い二階は七十五坪で署長室、事務室、應接室、階下は事務室交換室などを設ける、完工は八月頃、第二期工事の自動車倉庫の設置は九月以降になる模樣

## 三人で強盜
### 內郷署で檢擧

內郷町署では一日午後內郷町白水土工加藤幸男（二三）同町川平土工菅野寅二（二三）同町入山土工植村時雄（二四）の三名を強盜傷人の容疑で逮捕した

前記三名は先月三十日午後十一時ころ內郷町綴字一の坪綠屋カフェー前道路を通行中の同町綴無職鈴木安雄（二三）同町內町電機係吉田勝吉（二三）を暗がりに連れ出し『金を出せ』と强要、現金四十円と鈴木の履いていたゴム裏草履を强奪した外抵抗した鈴木に石を投げつけなぐるけるの暴行を加えたもので着用していたシャツもとられはぐったものである

**米麥盜難** 三十一日夜二時半ころ平市久保町平食糧公團第九配給所田部春吉（六八）さん方では、店舖內より白米十二キロ、麥七キロ八百七十円相當を盜まれ平署に屆出た

## 盜品を賣買

（既報）平地區署では百万円にのぼる窃盜容疑で取調べ中の內郷町宮無職宮崎誠ら共犯者三名から盜品の事情を知りながら昨年十二月二十八日內郷町綴字一ノ坪古物商川井春代（四九）は國防色作業ズボン外衣類七點を千七百円で買受けていたもので此の外三、四件五千円相當の盜品を買受け購入台帳に記載せず販賣していたもので三十一日身柄を留置取調べている、なお宮崎誠は三十一日一應身柄送檢された

## 保險詐欺の情婦逮捕

平地區署では三十日詐欺、業務上橫領容疑で千葉縣君津郡金田村字瓜倉一二の自宅で捕つた光生命保險相互會社福島支社元外交員佐久間クニ（三六）を同署に留置取調べを行つた、佐久間は先月十七日逮捕された福島市大町光生命保險相互會社福島支社元外交員海上長彥（四七）と共謀同棲しながら、平市を中心に東京、茨城、千葉縣下に亘り保險を勸誘しその料金を橫領していたもので百四十件七十万円相當で海上は二十九日身柄送檢された

## 虛空藏樣建立問題
### 寺側と檀家側に騷動

**磐崎村**

磐崎村西鄕にある能万寺境內の四十五坪の御堂に安置してある虛空藏樣の新築問題をめぐつて寺側と西鄕地內の檀下側とが衝突している問題がある、これは昨年三月頃虛空藏本堂が腐朽しかけているためこれを檀家總代會に計り西鄕地內の檀下の寄附を集めて工費三百九十萬円の豫算で新造することになり今年の四月頃から着工に移る豫定だつたが近頃の金詰りで現狀では檀家の寄附を集めただけでは集る見込みがないからと檀家側では寺側住職大庄司隆善氏に新築を延期して欲しいと折衝したが大庄司氏はこれを拒否して今年中には完成を急いでいるため檀家側一部と寺側とが對立、新築反對側は西鄕地內の檀家八十六戶で反對署名運動をやり延期署名五十七名を得、次いで檀家總代會の委員三十六名中十二名が辭表を提出反對を表明したが、一方寺側及び新築強行派の一部は十數名によつて強行に推して行くことになり注目されて來た

## 木工塗裝
### 講習會

平市では三日から五日間の豫定で字佃町平木工會社を會場に市內の木工關係者六十五名を集め木工塗裝講習會を開く講師は東京と靜岡の專門家を招く豫定、今度の講習會は市が始めて試みるもので平市は縣下で一番木工事業が發達し年產八千万円の實蹟を示しているのでこれが指導を圖つて今後は縣外移出は勿論輸出品もどん〳〵作つて行こうとするもの

立喰 江戶前 壽司　風味 やぶそば　仕出し 出前迅速　新扇屋　平市中央通 電886

離れのお座敷が出來ました　是非御來遊を御待ち申上ます　平市仲町公會堂通　割烹 梅本　電話 1099

## 天眼鏡

市政の明朗化は市廳舍が新しくなることではない、市政に携わる人がまた市民がお互に他人の人權を尊重し合い社會通念から出た常識をもつて運營して行く處にある、處が市吏員の中にはボスの手先にはなるが善良な市民には必要以上の手數や時間をろう費させ菓子折でも欲しがるやうないやしい根性の者が居て多數市民を惱している、行政事務と云う技術が非常に面倒な如く見せかけて巧妙に惡事を働く、これ正に惡吏である、丹野戶籍主任が正當な圖書を拒絕して大きな迷惑を掛けながら蛙の面に小便と云つた恥知らずを敢てしてこれを正當と思い込んでいる、眞に恐るべき惡吏である、こうした惡吏のため市民はどれほど泣かされているかわからない、新平追放すべきである、腐敗せる市政と腐敗せる惡吏、正に平も暴力の街と化さんとする機相が濃厚になりつつある

## 天氣予報 一日

【今晚】南東のち北よりの風やや強く、まだ雨が殘るがおそくなつて回復【明日】北西の風一時やや强く後のち晴、海上は南東の風强くシケ模樣漁船は注意

妻千代子儀加療中の處三月三十一日午前九時永眠致しましたので御通知致します
葬儀は二日午後二時自宅出棺性源寺に埋葬します
昭和二十五年四月一日
平市鍛冶町九
喪主 鈴木喜平
外 親戚一同

## 平局新設電話

| | | |
|---|---|---|
| 六七四 | 久田搾油工場 | 市外北白土 |
| 八六九 | 金世堂パン店 | 古鍛冶町 |
| 一一八二 | 大河原ふとん店 | 田町 |
| 一一八四 | 岡田孝平 | 南町 |
| 一二一五 | 關内正一 | ネギ町 |
| 一二一六 | 八木左官工業所 | 正月町 |
| 一二一七 | ユタカ建設平出張所 | 南町 |
| 一二一八 | 藤田孝一 | ネギ町 |
| 一二三二 | 石川ミシン商會 | 二丁目 |
| 一二三七 | 福島縣購買農業協同組合連合會 | 田町 |
| 一二四四 | 石城地方事務所 | 堂ノ前 |
| 一二四六 | 日本專賣公社平出張所 | 小太郎町 |
| 一五八 | 平土木監督所 | 同 |
| 一二四八 | 三井百貨店 | 三丁目 |
| 一二六三 一二六四 | 平稅務署 | 仲町 |
| 一二四九 | 濱通自家用自動車組合 | 田町 |
| 一二五六 | 一平 | 一丁目 |
| 一二五七 | 佐川久直 | 道匠小路 |
| 一二五八 | 花澤久一郎 | 胡摩澤 |
| 一二五九 | 大原自轉車店 | 六丁目 |
| 一二六八 | 平製麥所 | 正月町 |
| 一二七二 | 常磐電氣工事會社 | 新川町 |
| 一二七三 | 燕樂 | 材木町 |
| 一二七四 | クロパン | 五丁目 |
| 一二七五 | 鈴木新平 | 向鎌田 |
| 一二七七 | 千代田生命平支所 | 胡摩澤 |
| 一二七八 | イワキヤ洋品店 | 才槌小路 |
| 一二八〇 | 藤越 | 田町 |
| 一二八三 | 蛇の目壽司 | 三丁目 |
| 一二八四 | 共榮燃料工業所 | 正月町 |
| 一二八五 | TO廣告社 大庭美容院 | 南町 |
| 一二八六 | 渡邊商店 | 新川町 |
| 一二八七 | 諸橋うどん工場 | 月見町 |
| 一二八八 | 金成國雅 | 下川原 |
| 一二八九 | 竹林醫院 | 紺屋町 |
| 一二九〇 | カトリック敎會 | 堂根町 |
| 一二九二 | 常陽銀行平支店 | 二丁目 |
| 一二九四 | 磐城通運會社 | 田町驛前 |
| 一二九五 | 矢吹醫院 | 鎌田町 |
| 一二九八 | 平地區衣料品商業組合 | 新川町 |
| 一二九九 | 金古政通 | 磐城跡 |

（切り取つて電話簿へおはり下さい）

# いわき名産を選定
## この春から賣出す豫定
## 會議所業者と懇談

磐城地方の名産手土産品は何かと聽かれても何もない有樣なのであるが事實は當地方の名産として恥かしくないものがあるので平商工會議所では去る卅日午後一時から釜屋商店電機部樓上に左記關係代表が集り名産品選定について種々協議した結果、平商品商會の三橋軍雄氏は『貝ワサビ』を春祭りの十五日から驛賣りする、また菓子商組合、パン商組合では雜穀の統制が解ける迄には昔の平ョーカン、尼子オコシヤチソ、櫻花漬利用のパン、まん頭等を、また漬物商組合ではカナガシラの佃煮や福神漬を、江名水産加工業界では江名カマボコを賣り出すことに決め近く各見本を持ち寄つて次回の會議にかけ決定する、この外生活用品、玩具等も選定磐城土産とすることになつた

出席者諸橋會頭、佐藤源吉理事、伊藤常務理事、武藤驛助役、菓子代表金子軍次石川榮、パン代表羽田進、市川許男、吉田博、漬物代表齋藤達雄、草野常治、江名水産加工代表吉田修彦、平商品商會三橋軍雄

# 商工業界の發展へ
## 會議所の事業計畫

平商工會議所ではこの程役員會を開き業界發展策として廿五年度事業計畫を左の如く決定した

一、方部支部設置（郡內七ヵ所）
二、春祭開催（店頭裝飾、假裝宣傳競技會）
三、七夕祭競技會
四、産業文化祭開催（平市町村長會産業團体共催）
五、講習會、講演會、懇談會開催
青色申告簿記講習會、經濟講演會二回
商店經營懇談會二回、企業者懇談會二回
稅務懇談會二回、金融懇談會二回
六、永年勤續優良從業員並に優良商店（標準店）表彰優良從業員、優良商店
七、團体助成
平商業研究會、平商工親和會の活動助成
八、小國民創意工夫作品展覽會
九、珠算競技大會の檢定試驗執行
一〇、中小企業相談
會社創立、協同組合の設置指導、金融及保證斡旋、稅務相談、企業經營相談、青色申告簿記指導、勞務斡旋
一一、常磐線鐵道電化促進
（繼續）

# 運轉手試驗
## 十一日から

平自治署では十一日から三日間同署にトレラーバス、小型自動車の運轉手資格試驗を行う、希望者は前日まで同署へ申込のこと、なお從來迄トレラーバスの試驗は福島市で行つていたもの

# 市長のハッタリに掛り
# 醫師會側は大慘敗
## 報酬半額切捨てに涙を呑む

平醫師會に支拂うべき廿三年度醫療費七十八万円問題は市當局と折衝中であつたが遂に鈴木市長の半額切捨てに屈服し醫師會は慘敗涙を呑んで承認することになつた―醫師會では醫師の勤勞に對する當然の報酬であり若し半額にまけることは全國醫師會に惡例を殘すものとしてこの半額打切りに反對して來たが、鈴木市長は若し全額支拂うとなれば保險料を徵集してからでなければ支拂われずその時期は二年後か十年後か判らないとハッタリを掛けたのでそれでは困るから半額で泣き寢入りする外あるまいと云う醫師が漸次多くなり遂に屈服するに至つた、內木會長は語る

市當局は全額なら支拂う時期は今後五年か十年か判らないとハッタリをかけて來たのでそれでは困るので大部分の人が半額で泣き寢入りするより外あるまいと云うことになり大体屈服した形となつたが全醫師は內心不平滿々である、それでも健保事業には醫師と云う立場から協力することには變りはないが、醫師の勤勞に對する當然の報酬を一方的に打切ると云うやり方は亂暴極まるものでないかと思う

# 勞災金で一家助かる
## 勞基署に感謝の手紙

深刻な生活苦の上に賴みにしていた夫に職場で負傷され困つた一家族が平勞基署から勞災保險金を支拂つてもらつたために漸く生活をもちこたえることが出來たと云う感謝の手紙が同署に來て係員一同を喜ばせた

話題の主は勿來町酒井木村彦三郎さんの母の手紙で木村さんは炭鑛に勤めていたが足をやられて退職していたもので妻子と母の三人を抱えて今までやつと生活して來たものだが、昨年四月十日生れの愛兒を人手に渡さなければならぬほどの生活苦におそわれていたところ勞災保險金二万五千七百六十六円をもらつたのでその時の喜びは計り知れなかつたと云うのである

# 齋藤元代議士方から橫領檢擧

小名濱町署では三十日、內郷町綴字板宮トラック運轉手齋藤富士男（二〇）を詐欺橫領の疑いで檢擧した

齋藤は今年一月から本月二十八日まで小名濱元代議士齋藤晃方に居たが解雇されこの日午後五時ころ同町明神町家山時計店に主人の聲をよそおつて〃町に居つた小僧が金に困つているから一寸借してやつてくれ〃と電話をかけ八百円を詐取した外齋藤方の味噌、醬油の賣上げ代金四千九百円を橫領したもの

# 溫泉鄕を設置計畫
## 湯本町磐崎村を包含

湯本町では磐崎村を包含した一大溫泉鄕を設け外客の誘致を計ろうとする計畫が着々進められ町當局、溫泉組合、常磐炭鑛等の代表者二十名からなる湯本町觀光協會が設立され會長に松本町長が推され四月早々に初の委員會を開きその具体的對策を協議することになつた

このプランは未だ判然としていないが風光明眉な地所の多い磐崎村の合併が先決で觀光事業として溫泉場、遊戲場等を設ける場合に湯本町には敷地がないので磐崎村の山手方面を溫泉鄕化したい意嚮で常磐炭鑛六坑から無盡藏に湧出する溫泉水を利用する、町當局では積極的な援助を與える方針で注目されているが大体業者に經營させる計畫である

# 映畫案內 三―九日

世界館　氷柱の美女

三谷（水島）と岡田（稲村）は未亡人靜子（美奈川）に戀し毒藥決鬪で三谷が勝ち岡田は溺死体となり發見さる、靜子が誘拐され學友文代（相馬）は私立探偵明智小五郎（岡）に助けを求める靜子の留守宅を訪ねた大川が殺され死体がなくなり眞黑な外套をきて唇のない男が姿を消す、犯人は…久松靜兒監督の探偵もの

# いわき俳壇

## 土筆會例會（二五、三、二四）

つまらなく家を出づれば落椿
きげんよく燃えて大ほだあたたかく　一郎
走り根の階なすところ落椿
遠梅は汚れ起伏はゆるやかに　昔巳
爐話は嫁のことらしひそ〳〵と
春愁燃えねばやはり淋しかり　梢星
一年の教室に椿溢れ咲き
白梅や悲しきことを胸に祕め　とめ
いつもより姿せい正しく卒業生　千々
卒業生校門に手をふれて去る　辰正
稲架くぐり逃げる子を追う石つぶて
落葉かく音かともまた鶏かとも　良子
さりげなくきく慶びの芝青む
貨車驛のホームや長しあたたかし　明坊

# 俗惡低級な丹野戸籍主任
# 正當な屆出書を拒絕
## 腐敗する平戸籍係の暴狀

平市戸籍係は一市民の寄留屆を故意に受附けずそのため出生屆も受理出來ず市民に迷惑を與えて居る事件が發生した―被害者は本社編集長田原登で家族の寄留屆を出した處、戸籍抄本を添付せよと突つぱねたものである、この屆は單なる寄留で戸籍法によつて屆出書だけで規定になつているに係わらず受附しないものでそのため三月八日出生した赤ん坊の出生屆も同樣受附けず爲に主食を始め小兒用諸配給物も受けられない狀態で當の田原氏は憤慨これによつて生じた損害を鈴木平市長を相手取り請求訴訟を起すことになつた

# 言語同斷な措置
## 被害者田原談

私は新聞記者として平市で六つの市を巡つて來たが寄留屆に戸籍抄本を添付せよ等と云う亂暴な市役所は初めてである元來寄留屆などは屆書だけでよい筈で戸籍係法規にもこれを添付すべしなどと云うことはない、それを添付させようとすることは越權も甚しく人權無視の惡吏の見本である戸籍上の間違を防止するためだと云つているがその爲に不要な手數と經費を市民に與えて恥じないやり方には全く迷惑である、このため三月八日生れた赤ん坊の出生屆も受理しないで平氣でいる、從つて主食の配給も小兒用諸物資も受配出來ないで非常に迷惑を與えられている、戸籍主任は丹野由雄で實に頑迷な俗惡低級な[illegible]である、戸籍上で多くの市民はどれだけ不必要な手數と時間をかけられるか判らないと思う、菓子折などを欲しがると云う噂だが斯うした惡吏は市民大衆のためにも追放すべきで事務界の綱紀肅正のためにも斷乎鬪う積りだ、これによつて生じた損害は當面の責任者鈴木市長が負うべきは當然でその手續中だ

## 丹野主任談

戸籍抄本を添付せよと云う規定はないがこれがないと間違が多いので見せて貰うことにしている、早速本籍地村長に職權で送つて貰うことにしたから屆き次第受附けます

# 本紙が自由に購讀出來ます

用紙事情其の他で長らく御不自由をおかけして參りましたが四月一日より自由に購讀出來るようになりましたから本社又は各販賣所へ御申込下さい

いわき民報社

內科 外科 小兒科　金成醫院　平市鍛田町電八二六　醫師 諸橋[illegible]郎

櫻！花見だ！　酒まつり　日本酒 洋酒 各種　春の味覺 カクテールを召せ！　平市田町 電1109　お料理 一の井 喫茶部

春は櫻の花ちらし　外食券を御持參してお花見 ピクニックにお美味しい壽司折を御利用願います（外食券食堂）　平三 玉壽司　出前迅速　電五七五

贈物の店　祝 入學 進級（手頃の品々）　金光堂時計店　平市五丁目電195

…急募…　お座敷向 女中さん　廿才ヨリ三十才マデ 但シ多少經驗ノ有ル方ヲ望ム　料理飲食店 エビス　湯本町東町

宅地家屋 賣買物多　龜田屋商會　平市三丁目

新發賣 1瓶100円　ライトグローリアスインキ　文房具 書籍雜誌 度量衡　播提小路 文魁堂 電三一三

ボクはパン食　毎日健康　平製パン

3日より　百鬼夜行！正體不明の殺人魔 唇の無い男？　追うわ名探偵明智小五郎　氷柱の美女　監督 久松靜兒　岡讓二　相馬千惠子　美奈川麗子　水島道太郎　世界館

【名畫祭】　2日　望鄕　ジャン・ギャバン　魔街カスバのふん圍氣の見事さ　デユヴィヴィエ作品　3日　ジェニイの家　フランソワ・ロゼエ　女ごころの弱さをほのかな哀愁をこめて美しく物語る名畫　第二イワキ

メロンパン　クロパン　TEL・1274

春だ！花に魁けて　＝四月三日ビヤホール開設＝　昨年好評を頂いた平華が本年は味の良いアサヒビールを販賣致します　何卒お誘い合せ御來店の程お待ちしております　アサヒビヤホール　平華　平驛前 電九〇八番

通學用自轉車大特價販賣　一台で御入學から御卒業まで　アナタの御希望の自轉車が自由に買えます

| | | |
|---|---|---|
| 責任保證 | 川村の自轉車 | 7800圓 |
| 特別奉仕 | ウエルス自轉車 | 6500圓 |
| 責任保證 | 大型リヤカー | 6900圓 |

各種重量運搬車・牛馬車用車輛・在庫　川村産業株式會社 双輪工業株式會社 代理店　フタバ商會　平市新川町局前